

BUSINESS REPORT JEM TODAY

JEM JAPAN ELECTRONIC MATERIALS CORPORATION
日本電子材料株式会社 証券コード 6855

トップメッセージ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)の事業の概況をご報告申し上げます。

事業の経過及び成果

当社グループの主たる事業分野である半導体市場は、在宅勤務の拡大やライフスタイルの変化に伴う“巣ごもり需要”を受けた、パソコンやデータセンター関連機器、ゲーム機等の需要増加により、堅調に推移いたしました。さらに、IoT、AIの活用の進展、5Gの普及を見据え、半導体メーカーの設備投資意欲も強まりました。

このような事業環境の中、当連結会計年度の売上高につきましては、メモリーIC向け製品を中心に、需要が堅調に推移したことにより、前連結会計年度を上回る結果となりました。利益面につきましても、売上高の増加等により、前連結会計年度を上回る結果となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高は18,521百万円(前連結会計年度比18.2%増)、営業利益は2,663百万円(前連結会計年度比163.1%増)、経常利益は2,574百万円(前連結会計年度比159.1%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2,037百万円(前連結会計年度比89.4%増)となりました。



代表取締役社長
大久保 和正

株主の皆様へ

今後の半導体市場につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響は懸念されるものの、中長期的には、5G、AI、IoTの普及等に牽引され、堅調な成長が見込まれております。

プローブカードにつきましても、半導体の技術革新や需要の増加とともに市場は拡大すると予想しております。

このような事業環境の中、当社グループといたしましては、既存顧客に対する一層のサポート強化に加え、主力製品であるMタイププローブカードの製品力や生産能力の強化により、中長期的な成長を図る所存でございます。

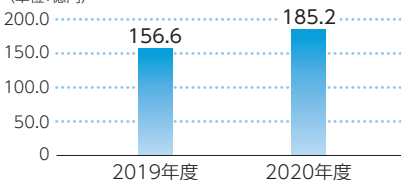
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

業績の推移

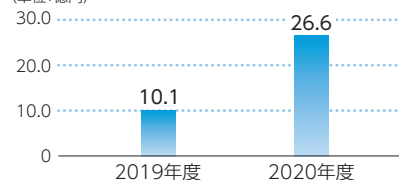
○売上高

(単位:億円)



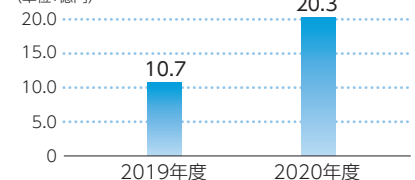
○営業利益

(単位:億円)



○親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)



※記載金額未満は切り捨てて表示しております。

半導体の品質を支える。

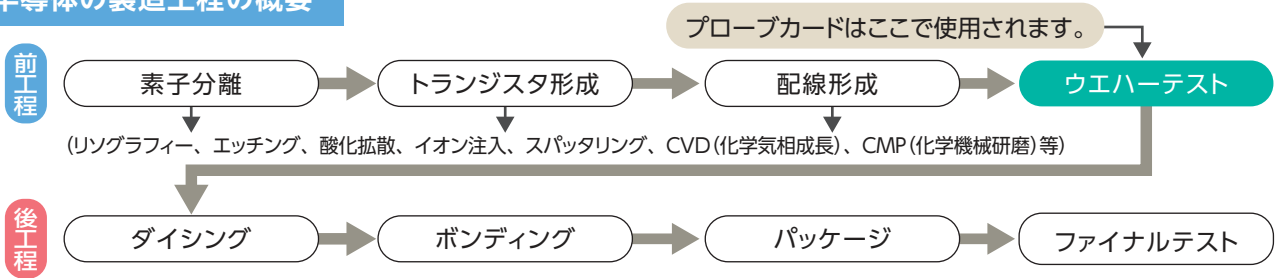
スマートフォン、自動車、サーバー等多くの製品を支えている半導体。
 当社グループは、半導体の品質を支える上で必要不可欠な
 プローブカードの開発、製造、販売を行っております。



プローブカードの役割

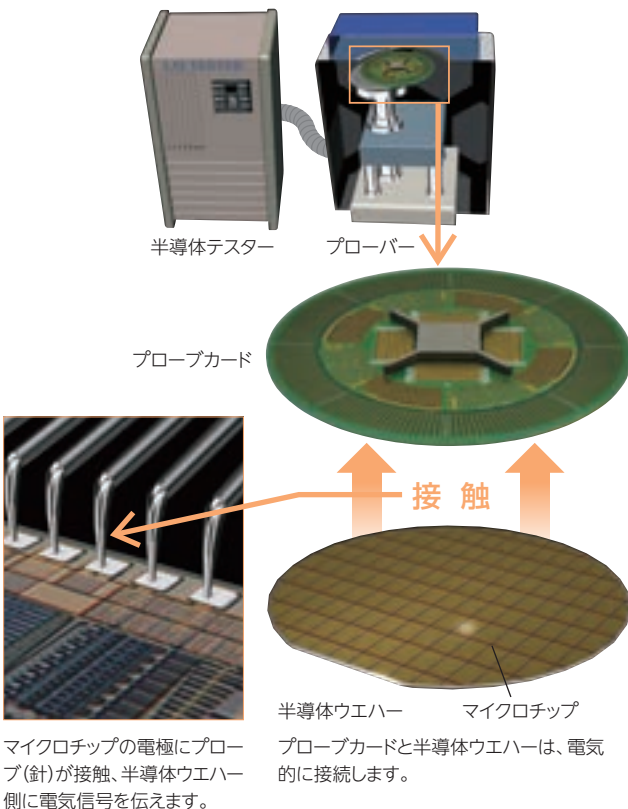
プローブカードは、半導体の製造工程の中で、ウエハーテストとよばれる電氣的な検査を行う工程で用いられます。
 そして、半導体ウエハー上につくられたマイクロチップの電極に、最大10万本以上のプローブ(針)を接触させ、電氣信号を半導体
 テスターに伝える重要な役割を担っております。
 そのため、優れた電氣的特性やミクロンオーダーの組立精度が求められます。

半導体の製造工程の概要



ウエハーテストの概要

ウエハーテストでは、半導体ウエハー上につくられたマイクロチップの電極に、プローブ(針)の先端部分を接触させて電氣的な検査を行い、マイクロチップの良否判別が行われます。



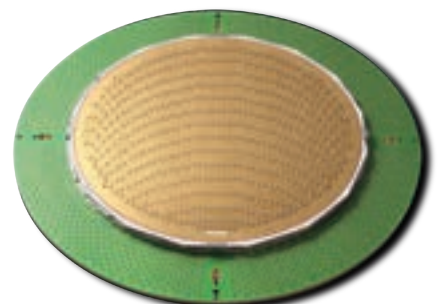
アドバンスプローブカード(Mタイププローブカード)

半導体ウエハー上につくられたマイクロチップを同時に多数測定することに優れた当社の主力製品です。スマートフォンにも搭載されているDRAMやNAND型フラッシュメモリー等の検査に使われています。また、よりたくさんのプローブを搭載し高密度なプローブカードを生産するため、MタイププローブカードにはMEMSとよばれる高度な技術も用いられています。



MEMS製造(クリーンルーム)

Mタイプ
 プローブカード
 (MC)



世界の主要な生産・販売拠点

● 製造・販売拠点 ● 生産拠点



これまで、当社は先駆的に海外にも生産・販売拠点を設けてまいりました。近年、半導体市場はアジアを中心に成長しており、海外戦略の重要性が増しております。今後も当社グループは、海外拠点のネットワークを活かした販売活動の充実を図るとともに、日本から各国拠点への一層の技術支援により、海外販売の強化を推進いたします。

技術の開発と製品化によって社会に貢献する。

半導体は、社会インフラを支えるIT基盤の中核技術として、また省エネルギーや環境に配慮した製品の基幹部品として、その重要性はますます高まっています。当社は、1970年に日本で最初にプローブカードの製造を開始し、長年エレクトロニクス産業の成長に貢献してまいりました。そしてこれからも、プローブカードを通じて半導体の品質を支えるとともに、技術の開発と製品化によって、社会に貢献する企業であり続けます。



Topic

第1回 新株予約権の発行

2020年11月12日に、第三者割当てによる第1回新株予約権の発行を決議しました。半導体市場は、中長期的には、5GやAI、IoTの普及等に牽引され成長するものと予想しております。プローブカードの需要につきましても、半導体の進歩に合わせた技術的な要求の高まりとともに市場は拡大するものと考えております。

こうした環境下、当社が、顧客満足を得られる企業であり続けるためには、生産設備を拡充しプローブカードに求められる技術力、生産キャパシティ、短納期化といった

高度化する要求に応えるとともに、財務基盤を強化することが必要と判断し、本新株予約権の発行を決議いたしました。

当社は本資金調達を通じた成長により、目標とする経営指標として掲げております「連結経常利益率10%以上及び株主資本利益率(ROE)10%以上」を安定的に達成し、企業価値の向上を図るとともに、今後のさらなる成長と顧客満足の向上を通じて一層の社会貢献を目指してまいります。

株式事項 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	11,304,880株
株主数	9,928名

大株主 (2021年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
(有) 大久保興産	1,116千株	9.89%
(株) 日本カストディ銀行	692	6.13
大久保和正	498	4.41
日本マスタートラスト信託銀行(株)	432	3.82
(株) 三菱UFJ銀行	309	2.73
古山陽一	240	2.12
大久保英正	228	2.02
明治安田生命保険相互会社	169	1.49
日本電子材料社員持株会	144	1.28
(株) 三井住友銀行	137	1.21

(注) 持株比率は、自己株式(15,649株)を除いて計算しております。

役員 (2021年6月25日現在)

取締役		
代表取締役社長 社長執行役員 (営業統括担当)	おおくぼ 大久保	かずまさ 和正
専務取締役 専務執行役員 管理部門統括部長 (管理部門統括担当)	あだち 足立	やすたか 安孝
取締役	いのうえ 井上	ひろし 廣志*
取締役	なかもと 中本	だいすけ 大介*
取締役 常勤監査等委員	たけはら 竹原	まさたか 克尚
取締役 監査等委員	はまだ 濱田	ゆきかず 幸和*
取締役 監査等委員	よしだ 吉田	ひろゆき 博之*
		*は社外取締役
執行役員		
副社長執行役員 品質統括部長 兼 生産管理統括部長 (品質統括、生産管理統括担当)	お呉	てよぶ 泰輝
常務執行役員 (MEMS統括担当)	さかた 坂田	てるひさ 輝久
上席執行役員 本社MEMS工場長	もり 森	りゅういちろう 隆一郎
執行役員 MEMS統括部長	みやもと 宮本	よしゆき 佳幸【新任】
執行役員 生産統括部長 (生産統括担当)	ふじい 藤井	あきひこ 昭彦
執行役員 製品技術統括部長 (製品技術統括担当)	さわい 澤井	もりやす 守康
執行役員 営業統括部長	りゅう 龍	けいいち 圭一【新任】

会社概要 (2021年3月31日現在)

社名	日本電子材料株式会社
英訳名	JAPAN ELECTRONIC MATERIALS CORPORATION
住所	兵庫県尼崎市西長洲町2丁目5番13号 TEL.06-6482-2007 (代表)
設立	1960年4月6日
資本金	1,721,702千円
事業内容	●半導体検査用部品の開発・製造・販売 ●電子管部品の製造・販売
株式市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	6855

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会 … 3月31日 剰余金の配当 … 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 ☎0120-094-777 (通話料無料) ホームページ https://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告の方法	当会社の公告方法は、電子公告とします。 ただし事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりです。 https://www.jem-net.co.jp/

- (注) 1. 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等へお問合せ下さい。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金に関するご照会などは三菱UFJ信託銀行にお問合せ下さい。